

# ホームスタート・いぬやま 令和5年度 報告書

(令和5年4月～令和6年3月)

特定非営利活動法人こどもサポートクラブ東海

# 「ホームスタート」の歴史

- \* 50年前にイギリスで生まれ、22か国に広がった家庭訪問型の子育て支援
- \* 2009年から日本での普及を目的に  
NPO法人ホームスタート・ジャパン設立、現在全国120か所
- \* あいち はぐみんプラン2020～2024の中で、愛知県が県下に  
11か所を作る目標で推奨し、資格研修費用負担  
4市町(豊橋・岩倉・岡崎・武豊) → 2024年から10市町

# 「ホームスタート」とは

乳幼児がいる家庭(未就学児が1人でもいれば可)や妊娠中の方のもとへ、37時間の必須研修を受けた地域の子育て経験者が週に1回2時間程度 無償で訪問し

- ・気持ちを受け止めて話を聞く”傾聴“

- ・親と一緒に家事や育児をする

- ・買い物や病院の受診、予防接種、遊び場への同行

などをし、子育ての孤立感をなくし親に寄り添う

**家庭訪問型子育て支援をするボランティア**のことです

# 犬山市のホームスタート利用対象者状況

- ・令和5年度(2023年1月1日現在) 人口72,733人  
出生数 2012年 537人  
↓ -35% **188人の減少**  
2022年 349人

犬山に生を受けた大切な子どもたちが、心身ともに健康に育ってくれるように母親の育児支援をし、虐待・ネグレクトを予防

# 「ホームスタート・いぬやま」の活動開始

\*ホームスタートの説明・協賛のお願い

子ども未来課・福祉課・保健センター・溢愛館(養護施設)  
犬山福祉会・ともこころクリニック・名古屋経済大学 他

\*ホームビジター養成講座 会場確保・講師のお願い

\*養成講座説明会 5/13(土)問い合わせ・参加希望21名

\*協賛企業への参加お願い

# ホームビジター養成講座

## ▼養成講座募集チラシ

家庭訪問型子育て支援  
ボランティア養成の  
必須講座として開催

会場 名古屋経済大学  
犬山キャンパス

日程 6/3～7/15  
(補講 6/2・7/22)

すべての子どもに幸せな人生のスタートを  
-令和5年度 独立行政法人福祉医療機構助成金事業-

家庭訪問型子育て支援

### ホームスタート いぬやま

2023年に犬山市で始まります。  
犬山から孤育てを無くしたい！  
あなたの子育て経験を  
ホームビジターとして活かしませんか？

<https://forms.gle/bmsuvbJ35GrNRCB99>  
MAIL support@hs-inuyama.org

ホームビジター  
講座申込フォーム  
受講は無料です



主催 ホームスタート・いぬやま  
TEL 090-8498-2015 (SMS可)  
(運営団体 特定非営利活動法人こどもサポートクラブ東海 / 愛知県犬山市宇島屋越 36-6)

主催 Home-Start



ホームビジター  
養成講座  
カリキュラム

2023年  
6月-7月  
(全15回・7日間)

午前 9:30～12:00  
午後 13:00～16:00

会場 名古屋経済大学 犬山キャンパス  
7/15のみ「みんなのお家 ひなたぼっこ」開催。  
愛知県犬山市宇島屋越 36-6 (犬山栄田地区)

参加  
無料

日時	講座内容	講師
6/3(土)	1 午前 150分 「オリエンテーション」HS ホームビジター養成講座申込み書、オーガナイザー紹介、自己紹介	ホームスタートいぬやま オーガナイザー
	2 午後 150分 「ホームスタートの内容・意義を学ぶ」 家庭訪問型子育て支援の役割と意義	NPO まんま オーガナイザー 長田 真理子さん
6/7(水)	3 午前 150分 「傾聴の意義と方法1」(演習)	とまこころのクリニック 院長 臨床心理士 高木 友徳さん
	4 午後 180分 「傾聴の意義と方法2」(演習)	
6/17(土)	5 午前 150分 「家庭とは何か、親とは何か」 家庭や家族・親に関する価値観と多様性の理解	児童養護施設 逸雲館 副長 社会福祉士 金井 恵史さん
	6 午後 180分 「子どもの理解」子どもの発達、子どもの障がい、 子どもの人権、子どもへの関わり方	名古屋経済大学 教育保育学科 特任教授 小島 千枝さん
6/24(土)	7 午前 150分 「家庭で活動する上でのポイント」 信頼関係、倫理、危機管理	NPO まんま オーガナイザー 長田 真理子さん
	8 午後 180分 「ホームビジターの實務」	
7/5(水)	9 午前 150分 「地域の子育て支援の実態と連携」子ども・子育て 支援のために活動する仲間や関係者の理解 子ども・ 子育て支援の制度、地域資源を知る。また、 地域の関係者や専門職と連携の在り方を学ぶ	犬山市役所 子ども未来課 健康推進課
	10 午後 150分 「問題や悩みのある家庭への理解」	児童虐待防止活動 ハレーサンタ CLUB NAGOYA 代表 富田 正美さん
7/8(土)	11 午前 150分 「家庭の中で活動する1 - 傾聴と協働の実際 -」(演習)	NPO まんま オーガナイザー 長田 真理子さん
	12 午後 180分 「家庭の中で活動する2 - 傾聴と協働の実際 -」(演習)	
7/15(土)	13 午前 150分 「シェアリング・修了テスト」	
	14 午後 150分 「修了式・登録・交流会」	ホームスタートいぬやま オーガナイザー
	15 午後 「終了後の個別面談」	

# 養成講座終了後に、受講生と面談

- ホームスタート事業への参加の意思の確認と、ビジター(訪問ボランティア)登録・守秘義務の誓約
- オーガナイザー(コーディネーター)が、面接や受講時の行動から、ビジター個々の性格や特性を把握
- 面談内容より、利用者とのマッチングに活かす

子育て経験者で  
全日程参加が条件の為  
14名の受講



# ホームスタート・いぬやま 構成メンバー

\*トラスティ(運営委員) 3名

\*オーガナイザー 4名 (1名活動休止中)

\*ビジター 14名 教師(現役含む)・保育士  
看護師・施設職員・ケースワーカー

\*事務局 1名



# 広報

## ▼利用者向け配布チラシ

\*チラシ配布  
8月下旬、利用者用チラシ  
作成(10,000枚)  
関係機関に設置のお願い

\*11/25 インターネット  
ラジオ「ゆめのたね放送  
局」

\*12/23 愛知北エフエ  
ム放送

すべての子どもとママに幸せな人生のスタートを  
- 令和5年度 独立行政法人福祉医療機構助成金事業 -

家庭訪問型子育て支援

# ホームスタート いぬやま

訪問支援 申し込みスタート

子育て中のママをサポート!  
子育てに戸惑って孤独感を感じている時...  
外出しづらくなって家にこもりがちな時...  
子育て経験者で研修を終えた  
先輩ママがあなたに寄り添います。

利用は  
無料です

申し込みは  
こちら  
【公式LINE】

LINE <https://lin.ee/DcjmUKW>

[support@hs-inuyama.org](mailto:support@hs-inuyama.org)




こんな方!ぜひご利用ください

- 子育てに悩んで疲れてしまった
- 子育ての話をゆっくり聴いてもらいたい
- 初めての子どもでいろいろと不安...
- 子育てに疲れがみでイライラしてしまう
- 引っ越してきて、近くに親戚や友人がいない
- 働きながら子育てできるか子育て談がききたい
- 誰かと一緒に外出したい
- 二人目の誕生で、上の子が赤ちゃん返りを...

主催 ホームスタート・いぬやま  
TEL 090-8498-2015 (SMS可)

運営団体 特定非営利活動法人こどもサポートクラブ東海  
(愛知県大山市宇島屋越 36-6)



ホームスタート・いぬやまは、子育て中のあなたをサポートします!

ホームスタートの訪問支援は「オーガナイザー」と「ホームビジター」によって行われます。妊婦さんや未就学児がいるご家庭にボランティアのホームビジターが週に1回訪問し、一緒に話をしながら家事や育児をして過ごす新しい家庭訪問型の子育て支援です。

申し込み～ご利用までの流れ

- 01 お申し込み**  
公式LINE カメールにてお申し込みください  
(連絡先は表面参照。利用料は無料です)
- 02 調整**  
調整サポート役のオーガナイザーが、まず訪問し  
ご希望を伺い、活動内容を一緒に決めます
- 03 顔合わせ**  
オーガナイザーがホームビジターを紹介訪問します  
(顔合わせ、訪問日程の調整等を行います)
- 04 訪問**  
ホームビジターが週1回2時間程度、4回訪問します  
(一緒に家事や育児をしたり、お話を過ごします)
- 05 振り返り**  
オーガナイザーが再び訪問します  
(一緒に訪問活動を振り返り、終了または延長します。  
オーガナイザーの訪問を含めて基本7回訪問します。)

利用者できる方  
未就学児のいるご家庭と  
妊婦さんが対象になります。

世界に広がるホームスタートってどんな活動?

ホームスタートは「家庭訪問型子育て支援ボランティア」のこと。イギリスで45年以上前に始まり、世界で22の国、日本でも「NPO法人ホームスタート・ジャパン」のネットワークとして約110の市町村に広がっている活動です。妊婦中～未就学児(6歳未満)がいるご家庭に、研修を受けたボランティア(ホームビジター)が訪問し、傾聴(親の気持ちを受け止めながら話を聴く)と協働(一緒に育児家事や外出をする)を行います。利用は無料です。

※活動はフレンドシップを主としたものであり、ベビーシッターや家事代行ではありません。  
※訪問活動中にかかったプライバシーに関する情報は個人情報として慎重に扱われます。

私たちはホームスタート  
・いぬやまを  
応援します

大山さくら保育園  
【代表】あゆみの森さくらんぼ  
【代表】あゆみの森さくらんぼ  
<https://inuyama-sakura.jp/>

子ども希望に向けて  
【代表】あゆみの森さくらんぼ  
【代表】あゆみの森さくらんぼ  
【代表】あゆみの森さくらんぼ

みずしま急配(株)  
<http://www.mizushima-kyupei.com/>  
<https://www.mizushima-kyupei.com/>

とねこころのクリニック  
【代表】あゆみの森さくらんぼ  
【代表】あゆみの森さくらんぼ  
【代表】あゆみの森さくらんぼ




# 活動状況・実績

(3月23日現在)

- 利用申し込み数 15件
- 訪問開始家庭 14件(初回訪問予定中 1件)
- 終了家庭 5件
  
- オーガナイザー訪問 32回
- ホームビジター訪問 46回
- 活動中のホームビジター 11名(14人中)
- オーガナイザーがビジターとして訪問 2件

# 利用事例

	年代	利用の理由や要望	どこでHSを知ったか
ケース1	30代	一見 社交的に見えたが ママ友との間で子どもを比べたり子育てに不安を持っていた	ひなたぼっこ利用者
ケース2	30代	4人の子育てと仕事を殆どワンオペでこなし、子どもと向き合える時間が少しでも作りたい(夕方の忙しい時間帯に 子どもの遊び相手や宿題を見守る)	ひなたぼっこ利用者
ケース3	20代	人づきあいが苦手で、遊びの場にも1人で出かけられない(同行支援)	知人からの紹介
ケース4	30代	育てにくい特性を持つ子の 育児不安(話し相手や相談助言)	知人からの紹介
ケース5	40代	3人の子育て、発達に特性がある子2人の療育や習い事で家事やお出かけに手伝いが欲しい(一緒に家事や 公園同行)	当会会員
ケース6	20代	夫婦ともに他県から移住。共働きで第1子の子育てに不安を持つ	チラシを見て
ケース7	30代	第2子の妊娠後期。体がきつくて家の中にいるのが殆どなので、外出に付き合っ欲しい(公園同伴)	子育て広場で、同行支援の利用者を見て
ケース8	30代	子育てと仕事で どう育児をしていいか子育ての不安	子育て支援の場で
ケース9	30代	仕事と3人の子育て、発達に特性のある子への不安など話を聞いてほしい	当会会員
ケース10	30代	4人の子育てで発達に特性を持つ子が多く、利用機関への不信など心理的不安	知人からの紹介

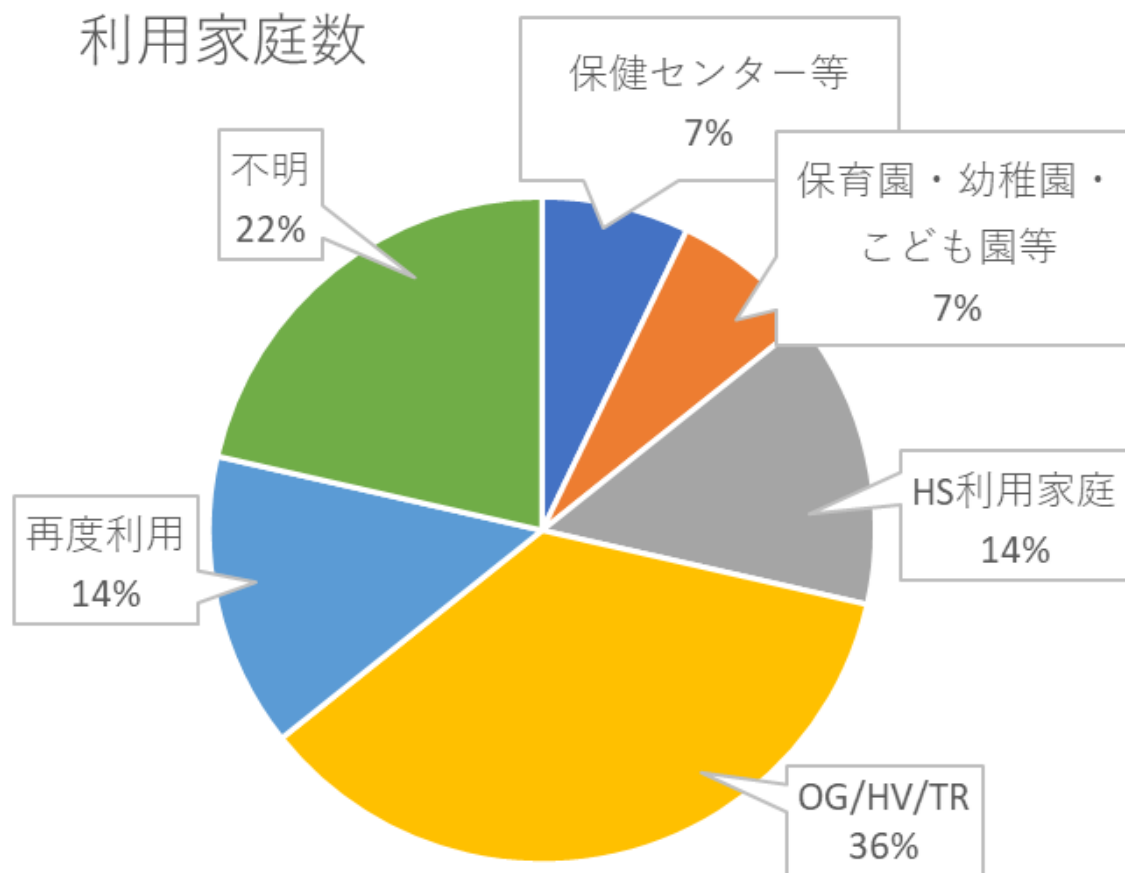
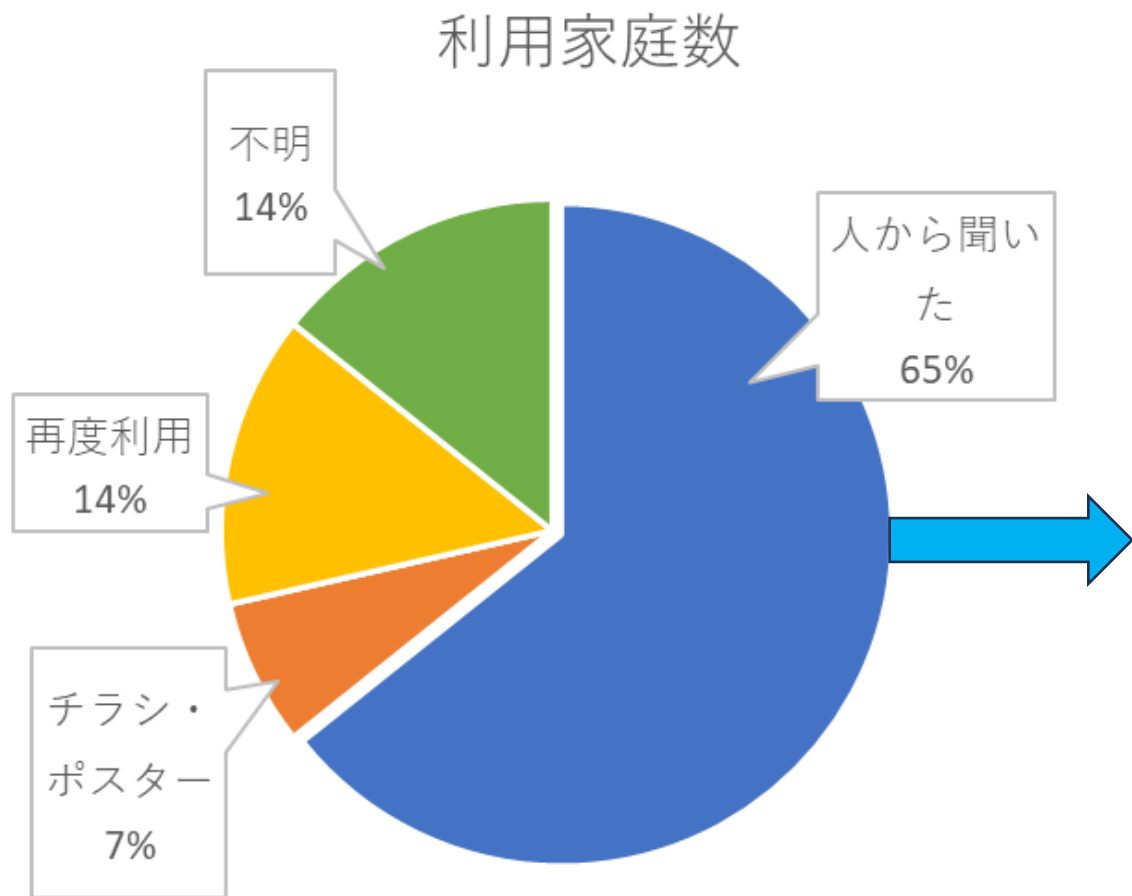
# 初回訪問時のニーズ(困りごと)

ニーズ内容の略記	ニーズ数	ニーズ割合(%)
孤立感の解消	7	54
子どもの心の健康	7	54
子どもの成長・発達を促す機会を作る	7	54
家事の上達	7	54
親自身の心の安定	6	46
子どもの問題行動の減少	6	46
親の身体の健康	5	38
子育てサービスの利用方法を知る	4	31
家計の悩みの軽減	3	23
自尊感情や自己肯定感	3	23
家族間のイライラの減少	3	23
多胎や多子の悩みの軽減	2	15
子どもの身体の健康	1	8

- 困りごととし5割の方が、「孤立感の解消」と「家事の上達」「子どもの心の健康」「子どもの成長」をあげている。全国からの報告でも、「孤立」というのが一番の問題と考えられている。
- 2番目に困っていることは、「子どもの行動や成長や健康に関して」である。専門家に聞くべきかどうか判断できず聞いてほしかったり、専門家からのアドバイスをもらっていても、たいへんだということ共感してもらえ人がいて欲しいと考える。
- さらに、ママ自身が心も体も弱っている事に気づいているが、どうしたら良いのかわからないということ。孤立に繋がっている。

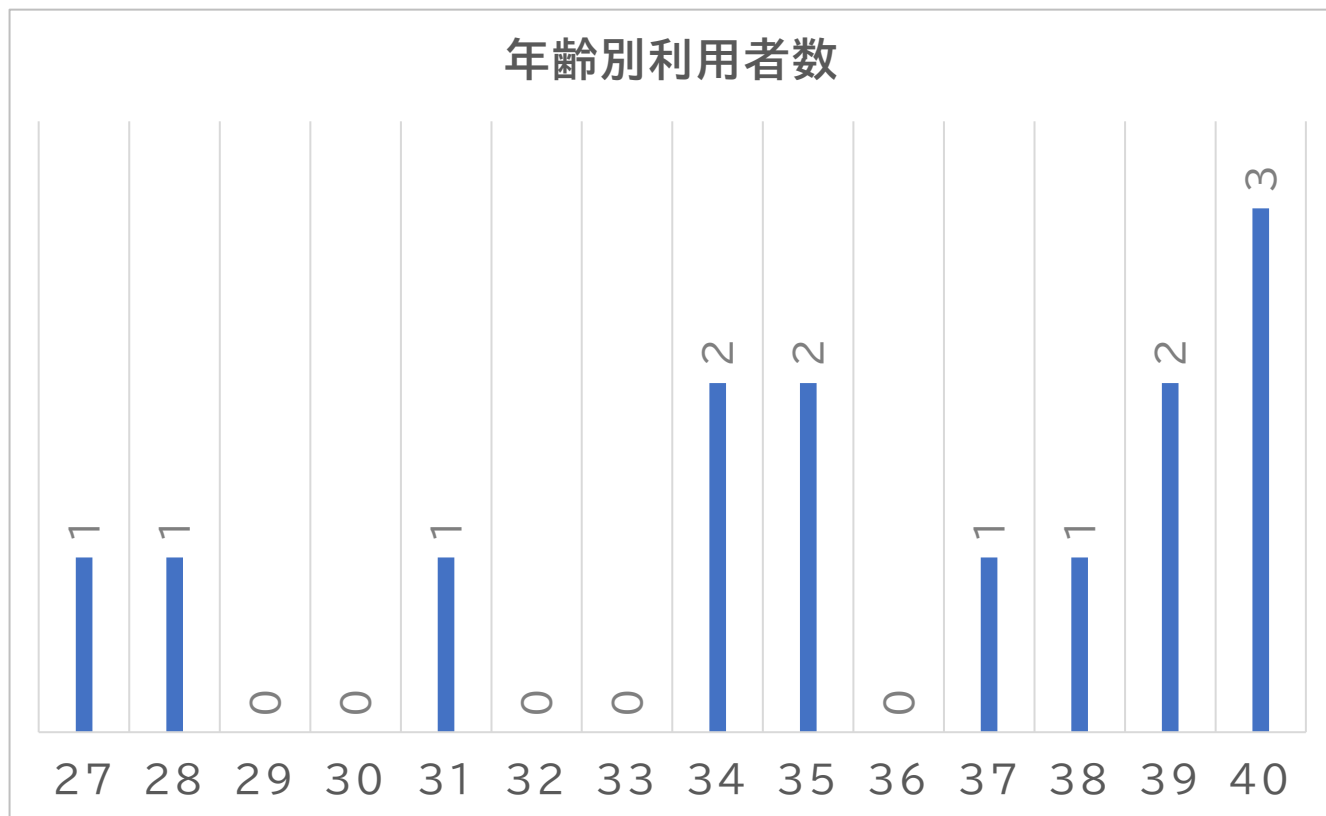
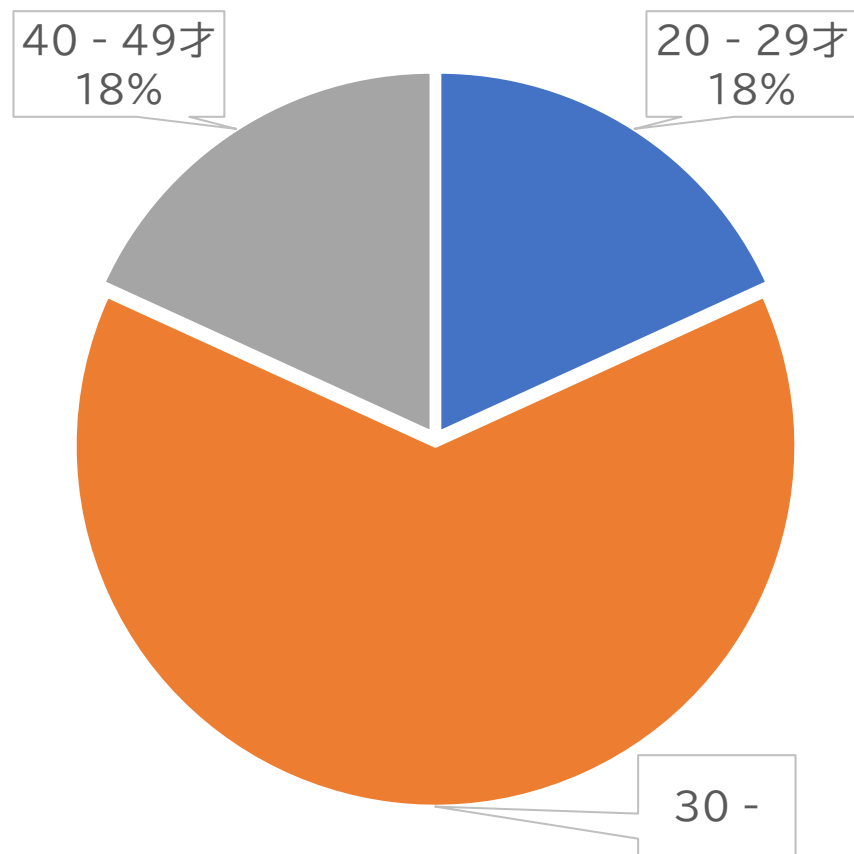
# 情報入手方法

・ホームスタートの事は「人から聞いた」方がほとんどで、オーガナイザーやホームビジターからが36%、利用者からが14%



# 利用者の年齢

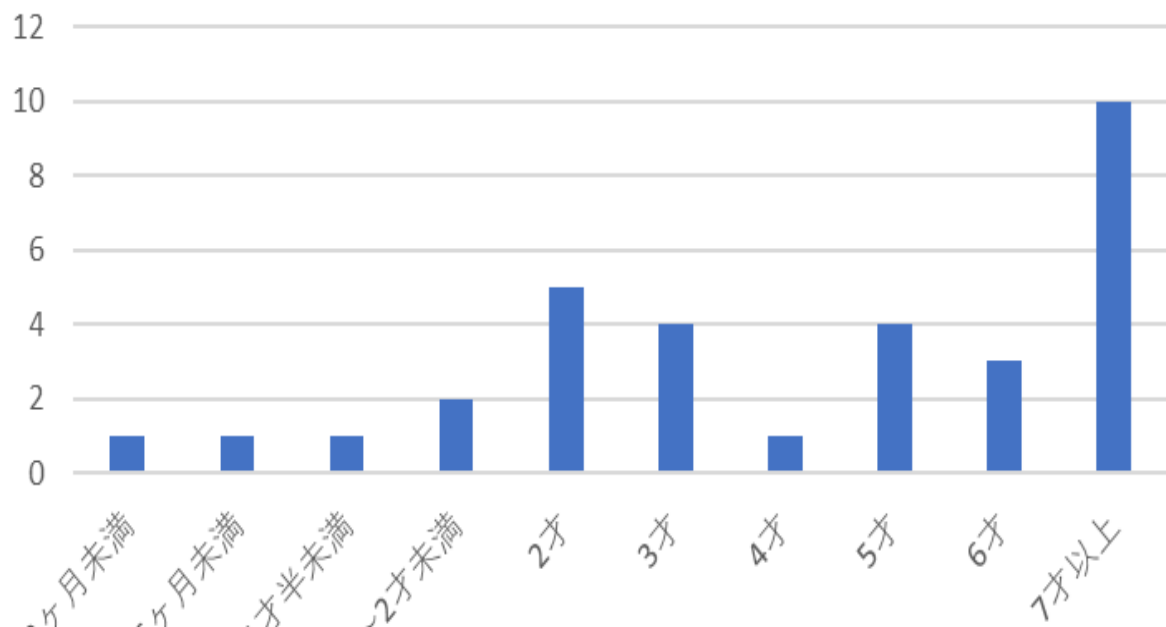
- 利用者の年齢層は、30歳半ばから40歳が多い。また、20代の若いお母さんにも興味を持っていただいている事がわかる。



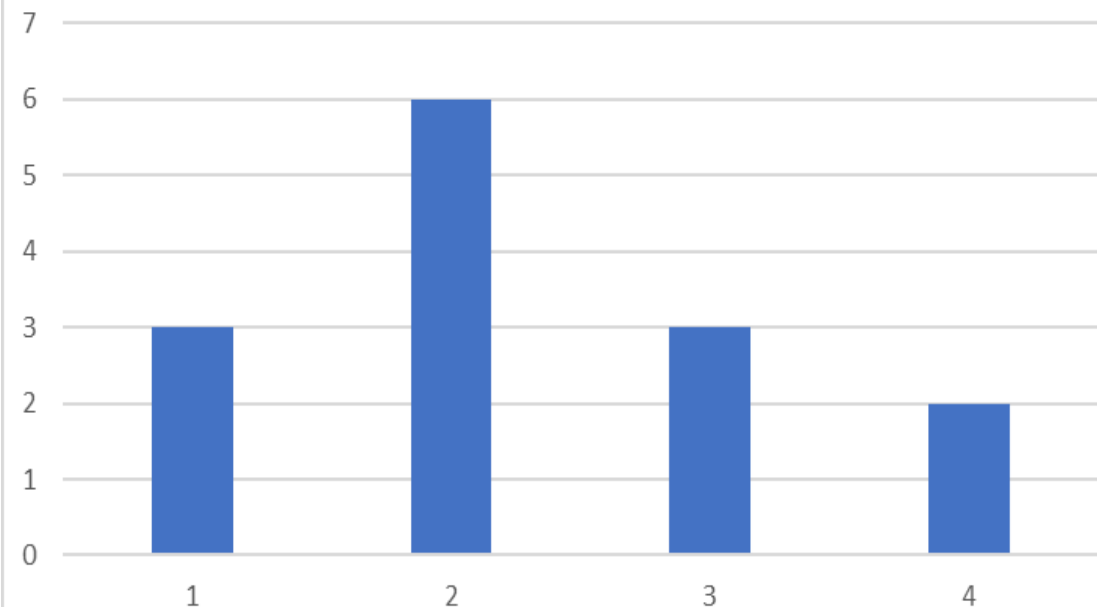
# 利用者家庭の子どもの年齢と人数

- 現在、利用者のお子さんは、兄弟姉妹の上のお子さんいて、下のお子さんが未就学のご家庭や、未就学の兄弟姉妹がいるという、複数名の子どもがいるご家庭が多い。

子ども数

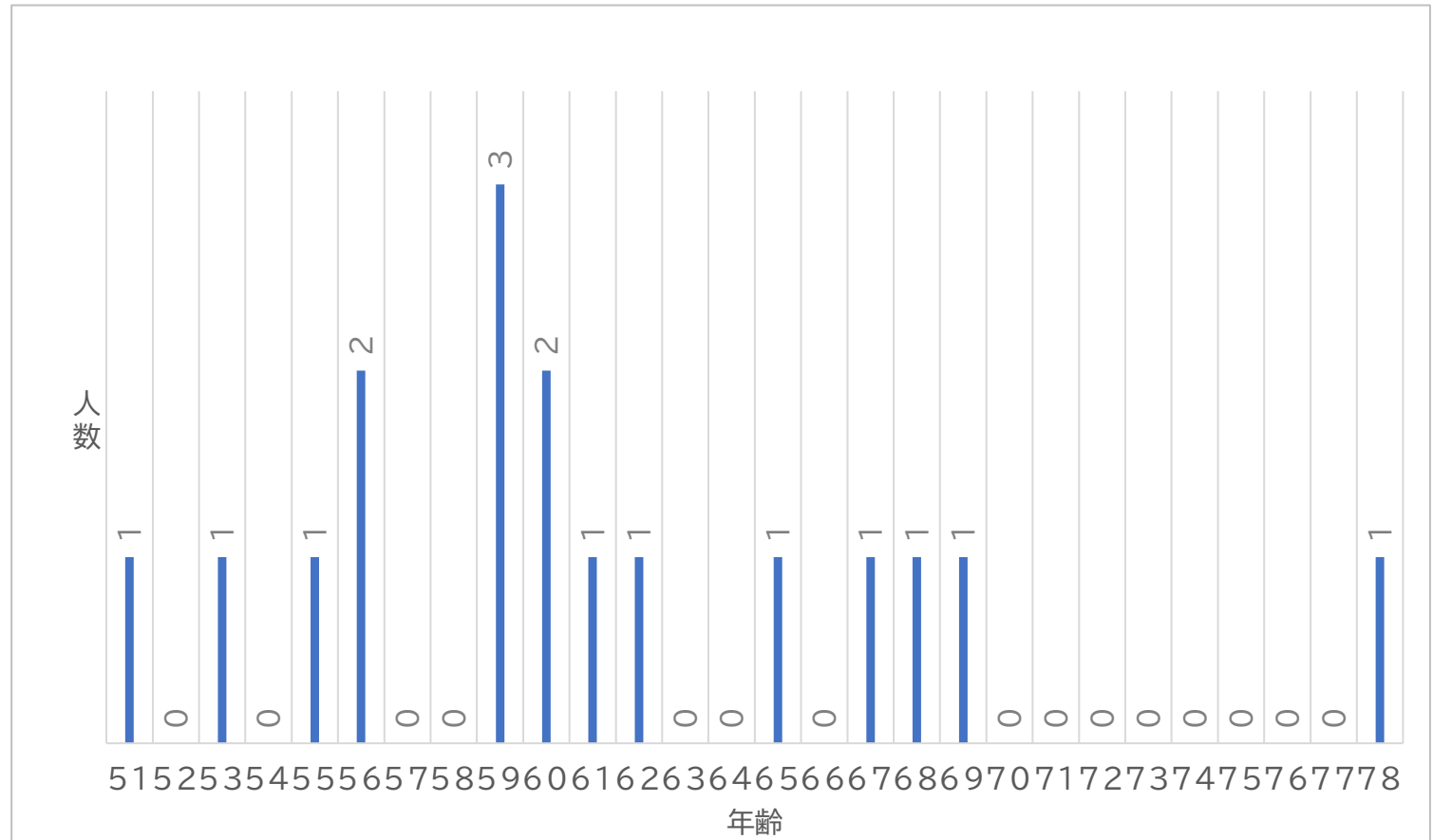
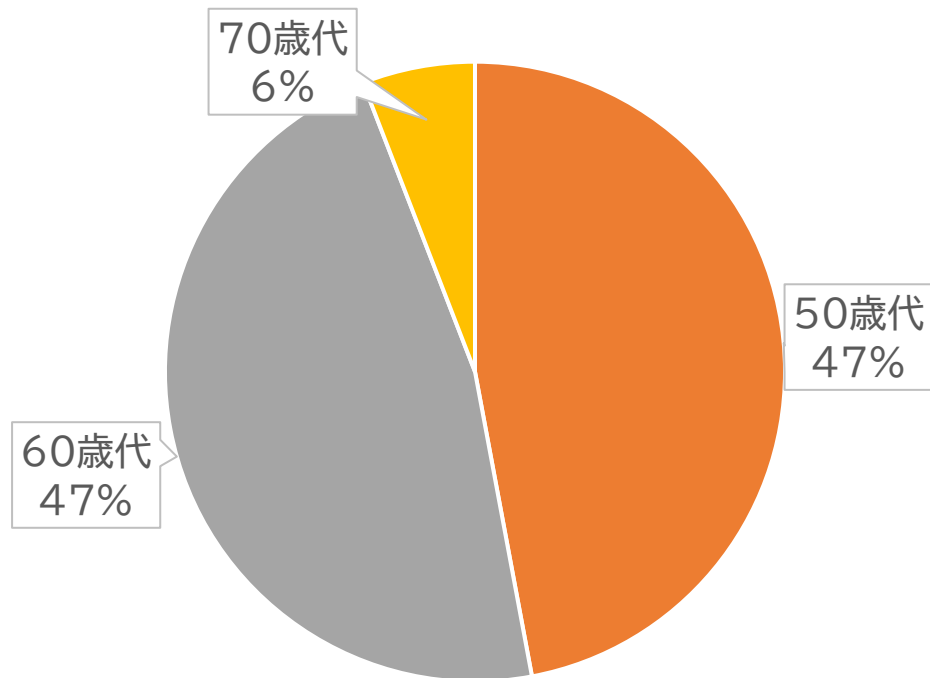


利用家庭数



# ホームビジターの年齢層

- ホームビジターの年齢は、全員が50歳以上
- 人生経験豊富な理解者として活躍いただいている





# 研修会各種

## \* 愛知県ホームスタート推進協議会・ホームスタート・ジャパン

### ・対面研修

6/28(豊橋)、7/20(こども家庭庁参与)、10/1(データ管理)  
10/10(愛知県)、2/14(汐見稔幸先生)

### ・ZOOM研修

6/8、7/1、9/27、12/4、12/8、2/27、3/15

## \* ビジタースキルアップ研修

### ・対面研修

9/28(乳児の知識) 3/23(保育士による子どもの遊び)  
1/18(愛知県ホームビジター交流研修会)

# 運営委員会の開催

令和6年3月7日 20:00～21:00 実施

## \*出席者

トラスティ(運営委員)3名

高木 友徳(ともこころのクリニック院長)

金井 恵史(社会福祉法人 溢愛館 副館長)

小島 千枝(名古屋経済大学 教育保育学科 特任教授)

オーガナイザー(コーディネーター役)4名

三輪 宮子、大藪 和子、小倉 志保、佐曾利 吏佐

\*令和5年4月から6年2月までの活動報告

\*犬山市の基本的な考え方

\*トラスティからの助言